



平成 19 年 10 月 5 日

各 位

会社名 秩父鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長 荒船重敏
(JASDAQ:コード番号 9012)
問合せ先 総務部長 赤岩一男
(TEL 048 - 523 - 3311)

索道事業廃止に関するお知らせ

当社は、平成19年10月4日開催の取締役会におきまして、平成19年11月30日をもって索道事業を下記のとおり、廃止することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業廃止の理由

当社三峰ロープウェイは設備健全度調査で、滑車部に金属疲労による亀裂が発見され、安全のため昨年5月19日より運行を休止しておりました。運行再開に向け検討した結果、再開のためには多額の設備投資費用が必要であること、また、再開した場合でも、当該事業においては、経常的な赤字の発生が見込まれ、当社全体の経営に影響を及ぼすおそれがあるため、廃止することといたしました。

2. 廃止する事業の概要

索道事業	三峰ロープウェイ	普通索道(大輪~三峰山頂駅間 1,898メートル)
	(平成18年3月期)	(平成19年3月期)
売上高	58,983千円	12,286千円
営業利益	21,919千円	13,373千円
(ご参考) 当社の売上高	4,961,532千円	4,831,048千円
当社の経常利益	352,987千円	359,294千円

3. 事業の廃止に伴う当社への影響

廃止事業に係る売上相当分、当社売上高は減少するものの、当該事業の損失発生が回避され、鉄道部門への経営資源の選択・集中が図れます。

4. 事業廃止の日程

平成19年12月1日 事業廃止

5. 今後の見通し

当社の期間損益に与える影響は軽微であります。なお、設備の撤去については現状、範囲・方法・時期・費用等が未定であり、それらの決定後、開示いたします。

以上